



杉並区立小中一貫教育校

杉並和泉学園

新 泉 和 泉 小 学 校 / 和 泉 中 学 校

令和元年12月2日
学園だより No. 52
学園長 田中 稔

行事は結果より過程が大切

中学部 副学園長 高津 憲

「今年の秋は○○の秋」。どんな言葉が入りますか？今年の秋は、ラグビーワールドカップで日本が予選を突破しベスト8になったことや男子バレーボールがワールドカップでベスト4になったことなど、さまざまなスポーツが東京を中心開催されました（プレオリンピック）。世間ではスポーツの秋だったのでしょうか？学園は中学部の合唱コンクール、小学部の学芸音楽会、そして今年から小中の交流活動でミュージックフェアも行いました。学園では10月から11月まで教室から大きな歌声が聞こえていました。職員室にいると、この歌は9年生、この歌は8年生、この歌は7年生と担任をしていた時を懐かしく思い出します。この2ヶ月間学園は芸術の秋でした。

さて、「合唱コンクール（学校行事）の目標は何ですか。」と生徒に聞くと、次のような答えが返ってきます。「合唱コンクールでグランプリをとる」や「クラスが団結する」などと答える生徒がほとんどだと思います。中学部は生徒の主体的な活動を大切にしています。合唱コンクールでは実行委員や指揮者・伴奏者・パートリーダーなどが中心となりクラスをまとめ、グランプリを目指していると思います。しかし、グランプリを獲得できるクラスは一つだけです。グランプリを獲得できるクラスもあれば、できないクラスもあります。私は勝負よりも大切なことは「クラスの団結力」だと考えています。すると、「どのようにして団結力を深めるか？」がポイントです。クラスには歌が好きな人、嫌いな人、歌うのが得意な人、苦手な人、恥ずかしい人などさまざまです。そのようなクラスがまとまっていくためには、一人一人がクラスのために貢献できる事は何かを考え行動することが重要です。時として、練習でふざけてしまったり、歌わなかったりすることもあります。そのような練習の過程で「クラスの全員が、楽しく歌えるにはどうしたら良いか。」を考えることができる生徒が、多ければ多いほどクラスがまとまるのではないでしょうか。毎日の練習を大切にし、本番に臨むことができるクラスが結果もついてくることだと思います。結果より過程を大切にして本番に臨むことができたでしょうか。担任の先生や学年の先生が、一番自分のクラスの練習過程を評価できる存在であり、クラスの力が分かったのではないでしょうか。また、今回初めてミュージックフェアを実施しましたが、先輩の歌う姿の素晴らしさに小学部の児童は驚き、「あんな先輩になれたらいいな。」と感じたのではないでしょうか。

【中学部合唱コンクール】



【ミュージックフェア】



小学部

- 生活目標●
身のまわりをきれいにしよう
- 安全目標●
放課後の遊び方、自転車の乗り方

中学部

- 生活目標●
二学期を振り返ろう
- 安全目標●
事故や災害から身を守ろう

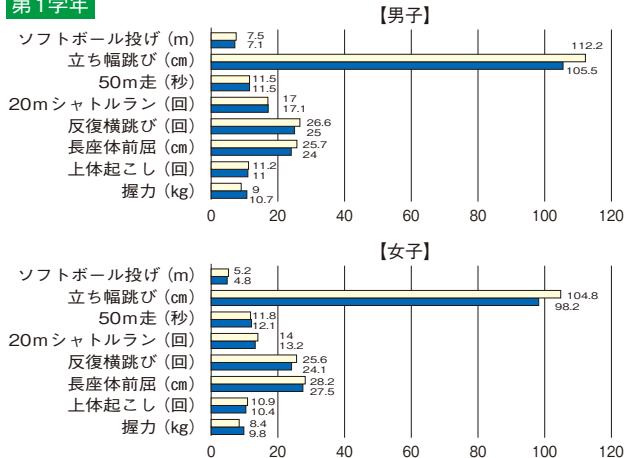
小中共通

- 保健目標●
風邪を予防しよう
- 給食目標●
食べ物と健康について知ろう



小中一貫教育コーナー

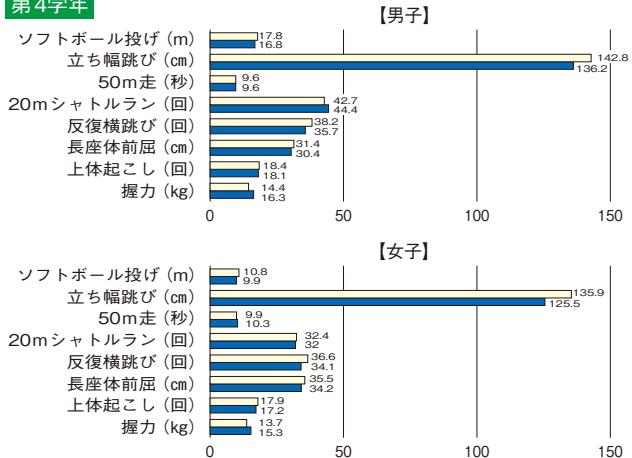
第1学年



*「立ち幅跳び」が低い傾向にあります。幅跳び遊び、ケンパー跳び、ゴム跳び遊びなど片足や両足で思い切り跳ぶ、連続して跳ぶといった跳躍の力を使った運動遊びを授業の中で取り入れています。

*握力は、高い水準にあります。雲梯や上り棒、鉄棒と言った筋力を使う運動遊びに授業の中や公園の遊具でたくさん取り組ませたいです。

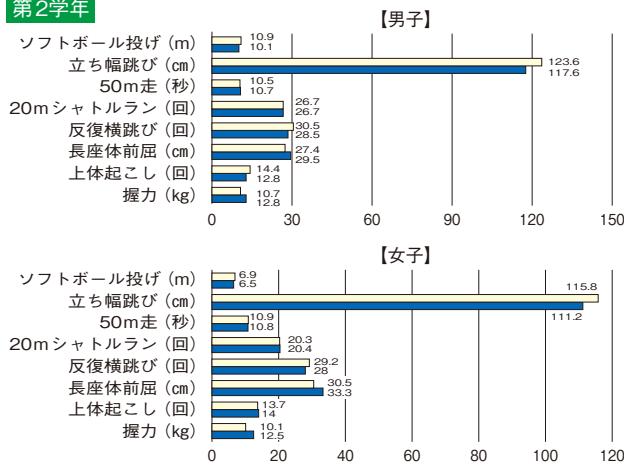
第4学年



*男子は「20mシャトルラン」「握力」、女子は「握力」が高い傾向にあります。

*「立ち幅跳び」が低い傾向にあります。幅跳びで、短い助走から踏切り足を決めて前方に強く踏み切ることを意識させ、遠くへ跳べるようにしていきます。

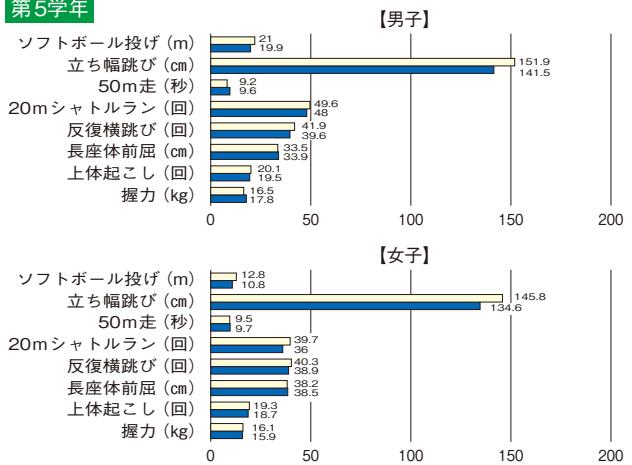
第2学年



*「握力」と「長座体前屈」が、高い水準にあります。マット運動遊びや跳び箱運動遊びで支持したり転がったりする動きを積極的に取り入れ、さらに握力や柔軟性、巧みに動く力を高めていきます。

*「立ち幅跳び」や「反復横跳び」「ソフトボール投げ」は、低い傾向にあります。

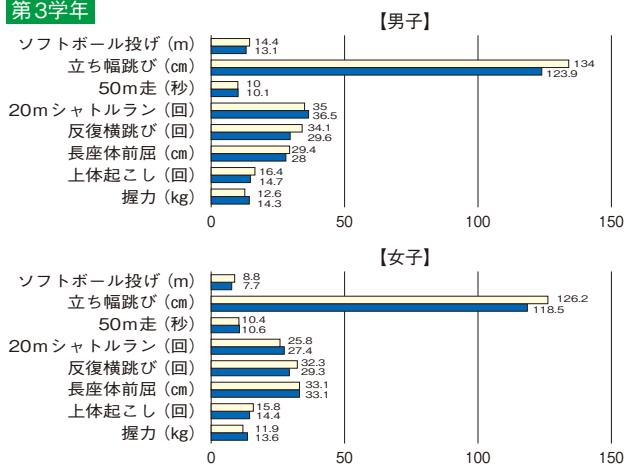
第5学年



*「立ち幅跳び」は、低い傾向にあります。ポイントを押さえながら指導したり、準備運動などで瞬発力を養う運動を積極的に取り入れたりしていきます。

*「長座体前屈」は良い傾向にあります。

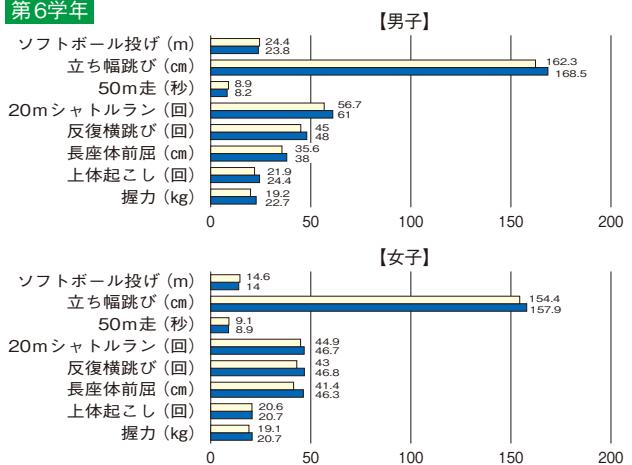
第3学年



*「立ち幅跳び」や「反復横跳び」が低い傾向にあります。幅跳び、ケンパー跳び、ゴム跳び遊びなど片足や両足で思い切り跳ぶ、リズムよく跳ぶといった跳躍の力をつかった運動を学習の中で取り入れています。

*「20mシャトルラン」や「握力」は高い水準にあります。

第6学年

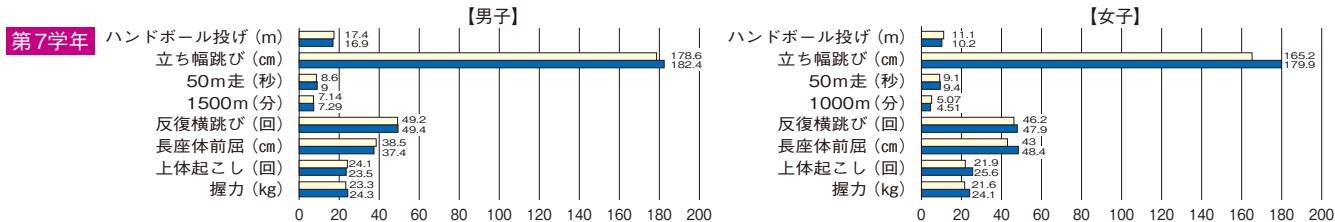


* 東京都平均を上回る傾向にあります。

*「ソフトボール投げ」は、低い傾向にあります。ボールや物を遠くに投げる感覚を獲得し、いろいろな大きさのボールやロケット型の投物を投げるなど、体全身を大きく使って投げるようにしていきます。

さらに、体力の向上には保護者や地域の方々との連携が必要不可欠です。特に、保護者の皆様には、早寝早起きやバランスの摂れた食事など、規則正しい生活を心掛けいただきましょう、お願いいたします。

令和元年度 体力調査の考察

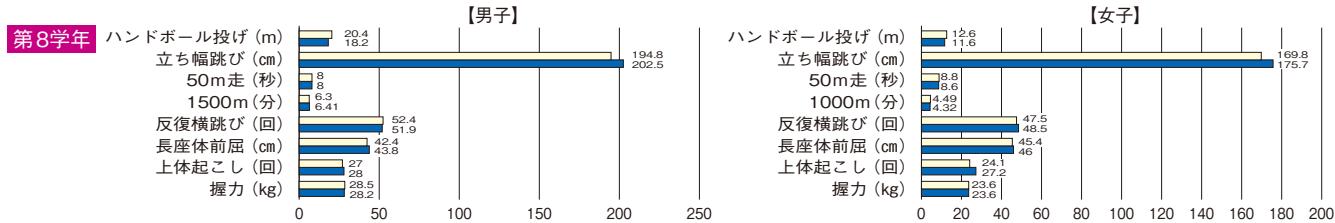


【男子】*東京都平均より低い水準にあります。測定種目の中では「50m走」が低い傾向にあります。走るフォームを改善させるとともに、全力で走る運動を多く取り入れてまいります。

*昨年度より良い点は「反復横跳び」と「ハンドボール投げ」で劣っている点は「上体起こし」です。

【女子】*東京都平均より高くなっています。測定種目の中では「50m走」が低い傾向にあります。走るフォームを改善させるとともに、全力で走る運動を多く取り入れてまいります。

*昨年度に比べて「50m走」以外の種目は良い傾向にあります。

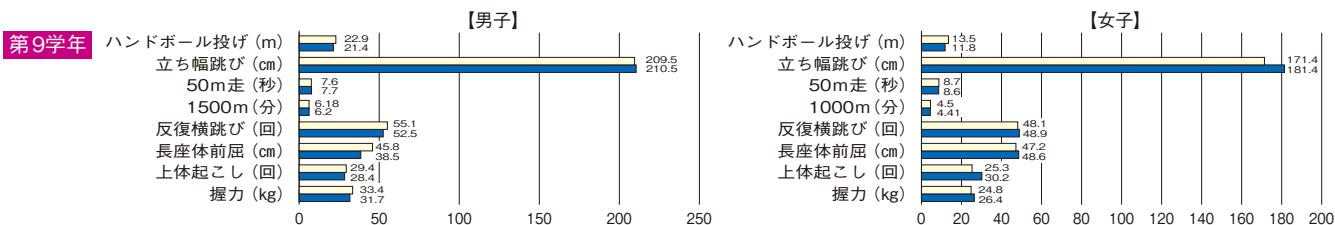


【男子】*東京都平均より低い水準にあります。測定種目の中では「持久走」が低い傾向にあります。なわとび、長距離走など長時間ねばり強く続けていく運動を取り入れてまいります。

*昨年度に比べて「ハンドボール投げ」以外の種目は良い傾向にあります。

【女子】*東京都平均より高くなっています。測定種目の中では「ハンドボール投げ」が低い傾向にあります。全力でボールを投げる場面を増やし、体全体を使った大きなフォームで投げることを意識させ指導してまいります。

*昨年度と比べるとそれほど大きな変化はありませんが「握力」と「立ち幅跳び」が少し低くなっています。



【男子】*東京都平均より低い水準にあります。測定種目の中では「長座体前屈」が低い傾向にあります。準備運動、体ほぐし体操などで、柔軟性を高めましょう。

*昨年度と比べると「立ち幅跳び」以外は下回っています。

【女子】*東京都平均より高くなっています。測定種目の中では「ハンドボール投げ」が低い傾向にあります。全力でボールを投げる場面を増やし、体全体を使った大きなフォームで投げることを意識させ指導してまいります。

*昨年度と比べるとすべての種目においてよい傾向にあります。

（本校の体力テストの結果について～考察～）

9年間を通してみると、「ソフトボール投げ・ハンドボール投げ」が昨年に続きすべての学年で都の平均より低い結果となりました。これは、ボールを思い切り投げる機会が日常生活の中ではほとんどないことが原因にあると考えられます。毎日少しづつでもボールに触れ体全体を使って投げてみることを意識して、練習を繰り返すことで、投げる技能が少しずつ向上していくと考えます。

一方で、中学部では、「立ち幅跳び」において、すべての学年の男女で都の平均より高い結果が見られました。授業での補強運動を始めて数年がたち筋力・瞬発力が着実に身についている実感があります。これを続けていけば他の種目においても記録が伸びていくことと思われます。また、体力テストの結果をもとに自分の体力について振り返り、何が優れているか、どこが劣っているかなどを分析し、自分にあったトレーニングメニューを作成し実践に向けて進めています。

小学部3年生 弟子入り体験学習

10月23日、11月1日に地域の商店街の皆さんにご協力いただき、弟子入り体験学習を行いました。実際にお店の仕事を体験した子供たちは、今まで知らなかった世界を垣間見ることができます。少し大人になれた気持ちです。働くことの楽しさや意味も考えることができます。当初予定していた（10月25日）日に大雨警報が発令され、日程を再度調整していただきましたが、保護者の皆様や地域の皆様のご協力で貴重な体験ができました。本当にありがとうございました。



児童の言葉

- 今回、はたらいて大人の人は毎日苦労しながらがんばってはたらいていることが分かりました。子どもだけではできないことも大人はがんばって仕事ではたらいているのですごいと思いました。私が大人になった時、今の大人のようにがんばりながらも全力ではたらきたいです。
- 弟子入り体験を通して、「はたらく」とはみんなを幸せにすることだと思いました。そのために、いつもていねいな言葉で話したり話しかけたりして、お客さんがまん足して帰れるようにいろいろなくふうをしていることが分かりました。
- はたらくのは、大へんなことです。一つ一つお客さんが買いやすいようにじゅんびをするのは自分のためではなく、お客さんのためでした。仕事をする上で大切なことは、お客さんへの思いやりです。大人の世界は、人を思う力がないと一人前じやない。大へんな世界だと思います。
- はたらくということは、来てくれたお客さんが商品を売って、よろこんでもらえるようにくふうすることだと思います。また、仕事をするうえでお客さんにいい気分になってもらうことも大切だと思います。

小学部6年生 6分区連合運動会

10月17日(木)に6分区連合運動会がありました。放課後を中心に朝や休み時間も自主的に練習に取り組みながら準備を進めてきました。100m走、走り幅跳び、走り幅跳び、ボール投げ、持久走、リレーなどの各種目に出場しました。（途中から雨天となつたため、長縄が後日自校での計測、綱引きは中止となりました。）自分の力を最大限に発揮して、仲間を一生懸命に応援する姿に大きな成長を感じられました。

代表児童の言葉

初めて参加してすごく楽しいと感じました。他の学校の知らない人と競い合うことで勝ちたいという思いが強くなり、自分のベストを尽し、そして自己新記録を出すことができると思いました。一番心に残ったのは、リレーです。思うような結果を出せず、物凄く悔しかつたけれど、今までやってきた努力は無駄にはならないし、何よりも杉並和泉学園の代表としてリレーで他の学校の人たちと競い合うことができたのよかったです。また、連合運動会を通して応援してくれる人の存在の大切さを学びました。今回学んだことをこれから的生活にも生かしていきたいです。

中学部 合唱コンクール

10月25日(金)に三鷹市芸術文化センターにて、合唱コンクールを行いました。生徒たちは1学期から練習を積み重ね、本番の3週間前からは放課後練習に励みました。当日は、各クラス最大限の演奏を披露し、特に9年生の演奏は、安定した柔らかい歌声と力強く伝わる表現力の高さに圧倒されるもので、下級生に良い影響を与えてくれました。

また、今年の昼休み合唱団は109名で、9年生実行委員のリードの下、練習が行われ、迫力の歌声を聴かせてくれました。

12月の行事予定



| 日曜 | 予定 | | 日曜 | 予定 | |
|-----|---|------------------------|--------------------------|-------------------------------------|-----------------------|
| | 小学部 | 中学部 | | 小学部 | 中学部 |
| 1日 | もちつき会 | | 15日 | 入試相談 | |
| 2月 | 全校朝会 スマイルタイム始 プラネタリウム(仲・6年) | 短縮 | 16月 | 小学朝会 クラブ | 生徒朝会 スマイルキャンペーン |
| 3火 | 安全指導 4時間授業(仲・1・2年) 保護者会(仲・1・2年) SC来校 | 専門委員会 | 17火 | 保健指導 SC来校 | |
| 4水 | マット運動講習会(1年1・3組) | 三者面談① 駅伝大会前内科検診 | 18水 | | 中央委員会 |
| 5木 | 読み聞かせ(1~3年・仲) 4時間授業(3・4年) 保護者会(3・4年) マット運動講習会(1年2・4組) 放課後学習(3・4年以外) | 三者面談② | 19木 | 放課後学習なし | 副籍交流(9年1組) |
| 6金 | たてわり班集会 4時間授業(5・6年) 保護者会(5・6年) 華道教室(4年1組) | 三者面談③ SC来校 食育(7年2組) | 20金 | 集会委員会集会 あすチャレ! ジュニアアカデミー(5・6年・仲) | 安全指導 SC来校 食育(8年2組) |
| 7土 | 第8回土曜授業 スマイルタイム終 茶道教室(6年) ようこそ先輩(4年) セーフティ教室(3年) | ICT(9年) | 21土 | 和泉手習い塾 | |
| 8日 | 中学校対抗駅伝大会 | | 22日 | | |
| 9月 | 小学朝会 ALT来校 委員会活動 | 中学朝会 三者面談④ | 23月 | 小学朝会 | 学年朝会 |
| 10火 | 読み聞かせ(4~6年) SC来校 ALT来校 | プラネタリウム(9年) 三者面談⑤ | 24火 | 大掃除 | |
| 11水 | 芝生シート敷 水曜手習い塾 | | 25水 | 終業式 給食終 | |
| 12木 | セーフティ教室(1・2・4・5・6・7・8・9年) 薬物乱用防止教室(6年) 放課後学習 | | 26木 | 冬季休業日始 ~1/7 名寄(26~28) | |
| 13金 | 避難訓練 保健員会集会 | SC来校 食育(8年1組) | 27金 | | |
| 14土 | 和泉手習い塾 | | 31火 | 大晦日 | |
| | | | 1/1水 | 元日 | |
| | | | 8水 | 3学期始業式 給食始 | |
| | | | ※学校閉序日: 12月28~30日と1月2・3日 | | |

学校支援本部コーナー

今年度も2学期より日本の伝統文化の一つとして茶道の体験授業が始まりました。

子供たちは最初に講師のお手前を見学してから、二人一組で亭主と客になり「あいさつの仕方」「お茶のたて方」「お菓子やお茶の頂き方」を教えて頂いています。

また保護者の皆様には洗い物やお菓子の準備のお手伝いをして頂き大変助かっています。ありがとうございます。引き続きご協力頂けます様よろしくお願いします。

《11月主な活動》

〔小学部〕

- ・仲・1・2年生／生活科校外学習率(柏の宮公園)
- ・2年生／学芸会着付け補助
- ・4年生／茶道
- ・5年生／稲刈り

〔中学部〕

- ・5・6年／調理実習サポート
- ・部活／部活サポート

《12月予定》

〔小学部〕

- ・4年生／華道(4年1組)
- ・6年生／商品開発プレゼンテーション

◆茶道

12/7(6年生) 1/16(3年生・なかよし) 2/10(1年生) 3/12(2年生)



小林 智草
検定・茶道担当

学校運営協議会コーナー

【第7回】職務代理 坪井 裕三

今年度第7回目の学校運営協議会は、11月13日に学園長と運営協議会の委員、副学園長先生の10名が出席して杉並和泉学園で開かれました。

まず、2学期末から年初にかけての小学部と中学部の行事予定について説明がありました。先生たちが工夫して、充実した行事を計画してくださっています。

次いで、毎年実施しているCSアンケートの内容について検討を行いました。CSアンケートは、保護者の方々と運営協議会をつなぐ貴重な手立てとしての機能を果たしてきました。小中一貫教育校として発足して5年目となり、質問項目の意味も少しずつ変化してきています。来年度は、大きく見直すことになりましたが、今回はマイナーチェンジにとどめることになりました。この学園だけがお手元に届く頃には、アンケートが配布されることになりますので、来年度の学園を振り返り、あるいは進むべき方向に思いをはせ、回答をお寄せください。

また、来年の杉並和泉学園創立5周年の記念イベントの考え方について、田中學園長から説明がありました。学園の礎となつた新泉小・和泉小・和泉中の3校の思い出や地域を中心とした学園主体の行事とする方向です。

次回の運営協議会は、12月16日(月)16時30分から開催されます。傍聴を希望される方は、副学園長先生までご連絡ください。



坪井 裕三

学校支援本部 メールアドレス：

info@shinsen-izumi.sakura.ne.jp



事務局 電話 6379-2857 (留守電対応)

